家庭園芸

梅雨期にさし木を

梅雨期はさし木の適期です。温度、湿度ともに発根しやすい条件にあり、身近にあるサツキ、キョウチクトウ、クチナシ、サザンカ、ツバキ、サンゴジュ、ピラカンサ、アジサイなどが発根しやすい樹種です。

穂木は若い親木から充実した新梢を一〇㌢くらいの長さに切り、側枝性の強い樹種（ヒバ類、メタセコイヤ、コウヨウザンなど）は、なるべく上向きの枝を採穂し、節から五㍉くらいでくさび状に切断します。

さし方は深さ一〇㌢以上の鉢あるいは箱に川砂か、鹿沼土、あるいは赤玉土を一〇㌢位入れます。前に調整したさし穂を二～三十分水あげさせて、手持ちがあれば発根剤の粉を切断面につけて、さし穂の約半分位を用土に埋めます。さす場合は穴をあけてさし、指先で軽く押さえつけて密着させます。

さし穂がぐらつかないようにていねいに水を注ぎ、風に当てず半日陰で管理すると一～二カ月で発根するので、涼しくなった九月に鉢上げします。

（園芸センター）

8月7、8日

新潟まつり民謡流し参加者を募集

新潟市最大の行事、新潟まつりが今年も八月七日から九日までの三日間、盛大に繰り広げられます。

中でも、参加者三万人を超える大民謡流しは圧巻。市内の目抜き通りを踊り子の波がおおいつくします。

民謡流しの参加者を、今年も次の要領で募集します。"佐渡おけさ"と「新潟甚句」で踊りに参加してみませんか。

日時 八月七日午後七時～九時（中央会場）、八月八日午後七時～九時（中央会場）、八月九日午後七時～九時（中央会場）

対象 町内会、婦人会、PTA、商店街、事業所など

講習・指導会 踊りの講習を希望する団体・グループには指導者を紹介します。希望団体は七月末日までに講習が終了するように、市民謡連盟へ申し込んでください。初参加の団体・グループには二回まで、無料で指導します。

申し込み・問い合わせ 六月三十日までに「六十一年新潟まつり民謡流し申込書」に記入し、商業観光課、市民謡連盟（☎29―一七八九）、新潟商工会議所（☎23―二一七二）へ

※中央会場を希望する団体は希望日を記入して頂きますが、決定は新潟まつり協賛会にご一任下さい。東会場参加団体に限り、希望により翌八日の中央会場に再参加できます。

手づくり子供みこしも募集

日時 八月八日午前十時半～午後零時半

コース 古町通九～四番町

みこし 手づくりに限ります。台座は無償提供、製作費として一台につき一万一千円を支給。※参加者の送迎とみこしの運搬は事務局で行います。

対象 小学生以上で編成したチーム四十五組（先着順）

申し込み 六月二十日までに電話で新潟青年会議所（☎29―〇八七四）へ

市・県民税第1期分は6月30日までに納入を

昭和六十一年度個人市・県民税の納税通知書を十六日に発送します。

第一期分の納期限は、六月三十日です。お近くの金融機関・農協または、市役所納税課、地区事務所・連絡所で納めて下さい。

住所移転などで納税通知書が届かない場合や通知書の内容に不明な点がありましたら、市民税課へお問い合わせ下さい。

◉前納報奨金

六月三十日までに年税額を全額納める方へは、前納報奨金が交付されます。

この場合、全期納税付書で前納報奨金を差し引いた税額を納めればよいことになります。詳しくは、納税課へお問い合わせ下さい。

◉証明手数料…一件二百円

昭和60年分の所得証明書は16日から発行

昭和六十年分の「所得証明書」などは、十六日から発行できます。

証明書の発行場所は、市役所本庁舎7階の市民税課です。

証明書の請求の際は、請求者本人の印鑑が必要です。代理人が申込みされる場合は、請求者本人の印鑑のほか、代理人の印鑑と代理人届出書（用紙は市民税課にあります）が必要となります。

◉証明手数料…一件二百円

水の新潟21（6月28、29日）

近隣市町村長サミットも開催

あすの新潟を多角的に考える「水の新潟21シンポジウム」が、新潟青年会議所などの主催で、今月二十八、二十九日に市体育館などで開催されます。物産展やミスにいがた決戦大会、信濃川オリエンテーリングなど楽しい催し物も予定されていますので、ご家族おそろいで同シンポジウムにご参加下さい。

◎近隣市町村長サミット

「広域新潟圏の振興と各市町村の役割」

日時 二十九日午後一時半～三時半

会場 市体育館

定員 四千人

入場券 青年会議所（上大川前通七、商工会議所内）にあります

◎分科会

日時 第一～第四分科会は二十八日午後一時～四時半、第五～第七分科会は二十九日で、第五が午前十時～午後零時半、第六と第七は午前九時半～正午。

入場 一分科会と市町村長サミットの入場をセットで千円。

第一分科会「食の未来へ向けてーここまできたバイオテクノロジー」…会場は新潟三越七階、定員一百人。

第二分科会「新潟県の米戦略ー米づくり・人づくり・新潟」…会場はセレモニーホール新潟、定員二百五十人。

第三分科会「おらが国さの食自慢・酒自慢」…会場は新潟伊勢丹、定員三百人。

第四分科会「こどものしつけ親の義務」…会場はセレモニーホール新潟、定員一百五十人。

第五分科会「健康志向ー飢餓と飽食の中で」…会場は新潟伊勢丹、定員二百人。

第六分科会「集いの飲び、迎える心ーコンベンション・イン新潟」…会場はイタリア軒、定員四百人。

第七分科会「見直そう水の魅力、築こう水の新潟ー信濃川河川敷の見直しと」…会場はセレモニーホール新潟、定員一百五十人。

問い合わせ 新潟青年会議所（☎29―〇八七四）、市商業観光課へ

北前船が来港

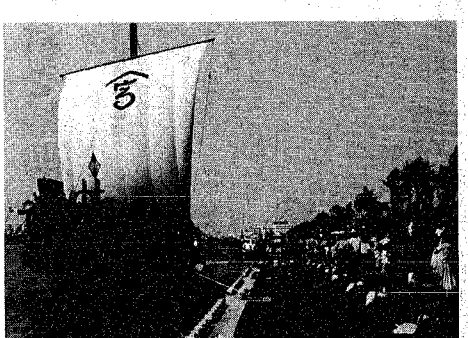
見物客は10万人

江戸時代から明治中期にかけて、日本海沿岸の寄港地に繁栄をもたらした貨物船――北前船「辰悦丸（しんえつまる）」の復元船が、今月一日の夜、新潟港に入港しました。

翌二日午前十時から行われた入港歓迎式には、新潟青年会議所、市、新潟商工会議所の三者からなる北前船新潟港寄港実行委員会（五十嵐信義委員長）のメンバーをはじめ、約五千人の市民でにぎわいました。

同船は、全長二十九・六㍍、最大幅九㍍、帆柱を含めた高さ二十六・六㍍。復元された淡路島から瀬戸内海、日本海を経て、北海道の江差町に至るかつての西回り航路を回航しているものです。

二日から四日までの三日間、約十万人の見物客が詰めかけ、百年前のロマンを満喫していました。同船は四日夕、次の寄港地山形県酒田港に向けて出航しました。



3日間に10万人の見物客が詰めかけた北前船「辰悦丸」

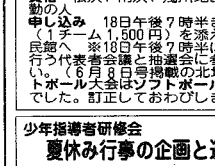
6月23日から配水方法を変更

水道局南山配水池（旭町通二）の補修工事が完了しましたので、今まで青山浄水場（青山水道）からポンプ圧で配水していた区域は、六月二十四日（火）以降、南山配水場から自然水圧で配水する方法に戻ります。

このため、一部で水圧の変動が生じるかも知れませんが、ご理解をお願いします。

切り替え日 六月二十三日深夜～二十四日朝

問い合わせ 水道局（☎66―九三一一）へ



北地区親善ファミリーソフトボール大会

日時 6月22日午前8時半～（予備29日）

会場 松浜小、松浜中グラウンド

参加資格 松浜、南浜、潟川地区に在住・在勤の人

申し込み 18日午後7時半までに参加費（1チーム1,500円）を添え、北地区公民館へ ※18日午後7時半に同公民館でおこう代表者会議と抽選会に参加して下さい。（6月8日号掲載の北地区親善ゲートボール大会はソフトボール大会の誤りでした。訂正しておわびします）

男性がつくる 酒のつまみアラカルト～10品に挑戦

日時 6月20日午後6時半～8時半

会場 鳥屋野地区公民館

定員 男性20人（先着順）

参加費 1,000円

申し込み 電話で会場（☎85―2371）へ

園芸センター会場催し物

◉家庭菜園講座「夏野菜の作り方」

日時 6月19日午後1時15分～3時15分

定員 先着50人

申し込み 今日（15日）から電話で会場へ

◉初夏の山野草展

日時 6月21日、22日午前9時～午後4時半

チビッコ集合 わんぱくキャンプ参加者募集

期日 A班…7月25日～27日、B班…8月3日～5日（各2泊3日）

行き先 青少年三川自然の森

対象 小学4年～中学3年まで各班80人

参加費 2,500円（食費、保険料ほか）

交通 各地区公民館からバスで出発

申し込み 6月21日までに住所、氏名（参加生徒名、保護者名）、学校、学年、性別、電話番号、キャンプ経験の有無、希望班を明記し返信用封筒（60円切手をはる）を同封し中央公民館（〒951 西堀通6―873、☎23―7070）へ

※**事前研修** 参加者は保護者同伴で下記の事前研修に出席して下さい

A班…7月12日午後2時～4時

B班…7月19日午後2時～4時

北地区公民館会場催し物（会場☎58―7330）

◎家庭教育学級

日時 6月20日、10月24日午前10時～正午

対象 成人30人

内容 子供の安らぎと自立の場を探るほか

申し込み 6月19日までに電話で会場へ

◎主婦たちの手作り学級

日時 6月25日午前10時～正午

内容 主婦20人

内容 てんぷら油などの廃油を使った洗剤作り

持参品 バケツ、廃油1ℓ、ごはん半杯

申し込み 6月23日までに電話で会場へ

ファミリーキャンプ参加者募集

日時 8月2日、3日（1泊2日）

行き先 胎内平キャンプ場

対象 親子20組

経費 大人3,000円、子供2,000円

申し込み 電話で石山地区公民館（☎86―5631）へ

※事前研修を7月13日、20日に行います。参加者は必ず出席して下さい。

少年指導者研修会

夏休み行事の企画と運営研修

日時 6月27日～7月11日毎週金曜日午前10時～正午（計3回）

会場 中央公民館

内容 プログラムのいろいろと施設の利用方法、水泳監視と安全対策ほか

定員 50人 ※軽装、運動靴持参

申し込み 6月21日までに電話で会場（☎23―7070）へ